

宣誓

春の暖かさが感じられ、校庭の桜も私たちの新しい
門出を祝っているかのようです。そんな今日、私たちは、
都立武蔵高等学校に入学します。本日は、私たちの
ためにこのような厳かな入学式を執り行っていただき
誠にありがとうございます。

中学生生活を振り返ると様々な思い出がありながらも

あっという間に過ぎていったように感じます。そして、高校生に
なれた私たちはこれから沢山の困難にあうでしょう。勉強はより

難しくなり、行事では学校の中心となって運営する立場に

なります。将来の進路についても熟考し、決断しなければ

なりません。そんな時、私たちを奮い立たせてくれるのは

中学三年間で積み重ねてきた力でしょう。これを信じ、高校生という新しい道を自分たちの力で切り開いていきます。

また、武蔵高等学校には校則がありません。これは、私たちに

判断が委ねられているということであり、私たちは多くの人の

期待を背負っているということでもあります。自由を理由に

努力を怠るのではなく、自由だからこそ自分で考え、積極性

を持って勉強や行事、部活などの様々な活動に取り組んで

いきます。

現在、世界ではグローバル化や社会の情報化、また自然環境や

人の在り方について多くの議論がされるようになり、社会

は大きく変化しています。将来の予測が困難になる中、社会が高校生に求めることは何でしょうか。それは、自ら学び、自らを磨き、一人ひとりの個性を活かして次の世代を担う人材として成長していくことです。まさに向上進取の精神です。私たちは仲間と切磋琢磨し、世界を担うリーダーとしての素質を築き上げていきます。

先生方、保護者の皆様、まだ未熟なところも多い私たちですが、一人ひとりの志に向かって邁進してまいりますので、これからもご指導と温かい見守りをよろしくお願い致します。武蔵生としての誇りを持ち、高校生活を全うすることを
新入生一同ここに折言します。